



浸水地域対応訓練



館林地区消防組合では、令和6年7月19日（金）、館林市城沼において、浸水地域対応訓練を実施しました。

近年全国各地で多発している大雨洪水を契機に大規模な浸水被害が発生していることに伴い、より実践的な環境下で救出訓練を実施することによる隊員の現場対応能力向上を目的として実施しました。本訓練は、岡山県倉敷市消防局が第26回全国救助シンポジウムにて発表した浸水地域対応訓練を参考とし、城沼浮棧橋に設置した模擬家屋に取り残された要救助者の救出を検証しました。

今後も継続して訓練を重ねて、有事の際に迅速な救助活動を実施できるよう消防力の向上に努めます。

